



日本頭痛学会ニュースレター18号 _ (2014年 11月 総会号) _

- 1) 第42回 頭痛学会総会会長 鈴木 倫保先生よりご寄稿
- 2) 第42回 頭痛学会総会のご案内
- 3) 国際頭痛分類第3版 beta版 (ICHD-3β) の日本語版書籍のご案内
- 4) 頭痛学会誌・最新号発刊のご案内
- 5) 最近の頭痛研究トピックス (広報委員会から最新の論文をご紹介)
- 6) 訃報

1) 第42回頭痛学会総会会長 鈴木 倫保先生よりご寄稿

このたび、第42回日本頭痛学会総会を平成26年11月14日(金)～15日(土)の2日間、下関海峡メッセ(山口県下関市)にて開催させていただきます。

日本頭痛学会は24年間の歴史をもつ「頭痛研究会」を母体として設立され、平成20年より一般社団法人となった学会で、現在は会員数が2,100名を越えています。年1回開催される学術集会である「日本頭痛学会総会」は、脳神経外科、神経内科、婦人科、小児科、整形外科、心療内科・精神科、麻酔科・ペインクリニック科、歯科口腔外科など各科の医師・コメディカルが集まり、日本における頭痛の研究・診療をさらに発展させ、国民の頭痛の治療に貢献することを目的として開催されます。

第42回日本頭痛学会総会のメインテーマを「明日への頭痛医療ー最先端からミニマムエッセンスまでー」とさせていただきました。本総会では、188題という多数の演題をご応募いただきました。さらにシンポジウム(①一次性頭痛の新たな主役たち、②頭痛治療の最先端、③二次性頭痛の新たな主役たち)、特別企画(①国際頭痛分類第3版 beta版 (ICHD-3β)、②頭痛診療のヒヤリハット(医療安全)、③一次性・二次性頭痛のミニマムエッセンス、④専門分野における頭痛のミニマムエッセンス)、会長講演、特別講演(2演題)、招待講演、ランチョンセミナー(6セッション)、イブニングセミナー(2セッション)、教育セミナーと幅広く頭痛を学べるように企画しております。海外からはハーバード大学のRami Burstein先生とCenk Ayata先生、デンマーク頭痛センターのJes Olesen先生をお招きしています。今回新しい試みとしてメディカルスタッフセッションを設けました。

学会前日の11月13日(木)にはプレイブニングセミナーを開催し、11月15日(土)の学会終了後にはポストコンgressセミナー、市民公開講座も開催いたします。山口県下関市で会員の皆様の多数のご参加をお待ちしております。また充実した実りある学会になりますように心より祈念いたしております。

2) 第42回 頭痛学会総会のご案内

会期：2014年11月14日(金)、15日(土)

会長：鈴木 倫保(山口大学大学院 脳神経外科 教授)

会場：海峡メッセ下関 〒750-0018 山口県下関市豊前田町3-3-1 TEL 083-231-5600

ホームページにて学会に関する最新情報をご確認下さい。 <http://jhs42.umin.ne.jp/test/index.html>

3) 国際頭痛分類第3版 beta版 (ICHD-3β) の日本語版のご案内

2013年に国際頭痛分類第3版 beta版 (ICHD-3β) が公開されました。頭痛学会国際頭痛分類委員会にて翻訳作業を行い、10月1日に医学書院より書籍として刊行されました。日常の頭痛診療でも、また、頭痛専門医試験の受験を予定されている先生方にも必要不可欠の書籍です。なお、頭痛学会を通しての

予約販売の受付は終了しましたので書店等より入手ください。

4) 頭痛学会誌・最新号発刊のご案内

会員の方は全抄録の閲覧が可能です。一般（非会員）の方は目次・プログラムまでの閲覧が可能です。

5) 最近の頭痛研究トピックス（広報委員会から最新の論文をご紹介します）

https://www.jhsnet.org/zutu_topics.html

抗 CGRP 抗体 LY2951742 の片頭痛予防効果を検討した第 2 相臨床試験の結果

Dodick DW, et al. Safety and efficacy of LY2951742, a monoclonal antibody to calcitonin gene-related peptide, for the prevention of migraine: a phase 2, randomised, double-blind, placebo-controlled study. *Lancet Neurol* 2014;13:885-892.

群発頭痛患者へのステロイド投与が外頸静脈血 CGRP 濃度とメラトニン分泌に与える影響

Neeb L, et al. Corticosteroids alter CGRP and melatonin release in cluster headache episodes. *Cephalalgia* 2014. pii: 0333102414539057.

掲載日：2014/08/28 文責 柴田 護 企画広報委員（慶應義塾大学神経内科）

6) 訃報

本学会 名誉会員 朝倉哲彦先生には平成 26 年 9 月 14 日、ご逝去されました。

先生は第 19 回頭痛研究会を主宰され、長年にわたり本学会の発展に大きな貢献を果たされました。ここに謹んでご冥福をお祈りします。平成 26 年 10 月 3 日

編集後記

【日本頭痛学会 企画・広報委員会】

ニューズレターに関するご意見、お問い合わせは、<info@jhsnet.org>までお願い致します。